



第3次雲南市総合計画基本構想

えすこビジョン



将来像（素案）

10年後のめざす姿

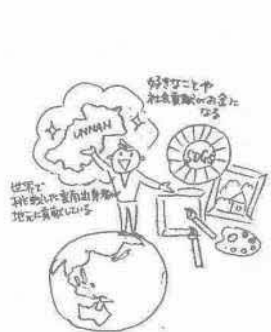
えすこな 雲南市。

「えすこ」は、雲南市の方言で「ちょうどよい状態」のこと。

核家族化、少子化、都市化の進展などにより、社会の孤立化・分断化が進む中、雲南市には人と人、人と自然、世代と世代がえすこにつながる豊かさがあります。

今だけ、自分だけ、人間だけではなく、みんなにとっての「えすこ」な状態があふれるまちの実現を目指し、「えすこな〇〇雲南市」を目指す将来像に掲げます。

将来像 <次の10年で実現したいまちの“シーン”>





基本理念（素案）

将来像の実現に向けた心構え・基本的な考え方

変わらず、変える。

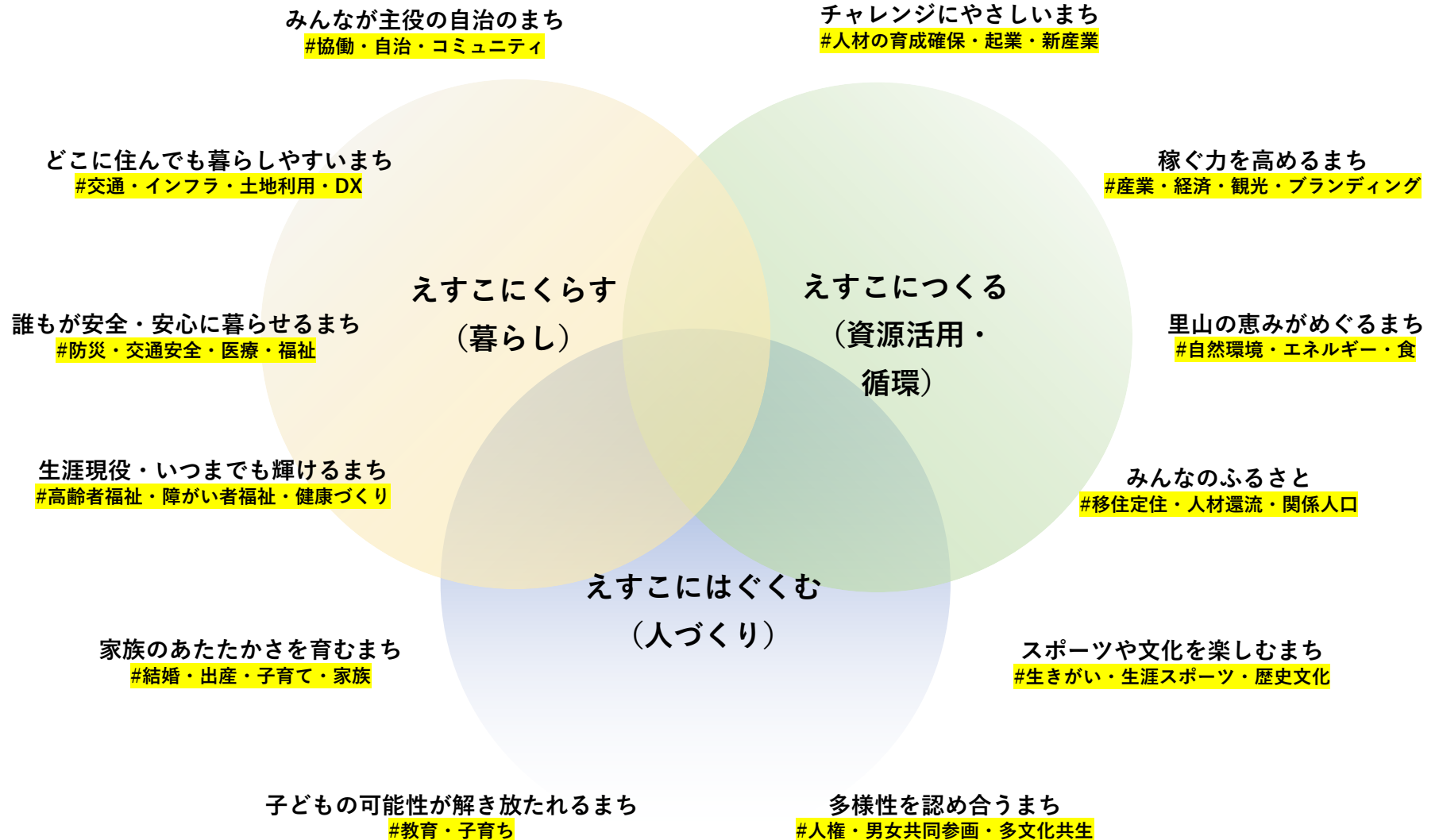
人と人がつながるあたたかなコミュニティ、人と自然が賢くつながる里山の暮らし、神話の時代から連綿と続く豊かな歴史など。私たちが先人から引き継いだ雲南市の恵みは、今後も変えることなく、未来へつないでいくことが今を生きる私たちの責務です。

雲南市を取巻く社会の姿が大きく、早く変化する中、私たちが変えること守りたい雲南市の恵みを守るためには、前例にとらわれない新しい発想で、変えるべきものを変えていくことが求められます。

変わらず守ること。そのために勇気をもって自らを変えることに挑むこと。

この二つを今後のまちづくりにおける基本となる考え方、大切にする姿勢に定めます。

将来像を実現するための3つの柱と12の施策（素案）



みんなが主役の自治のまち

1. 市民が主役のまちづくり

27. 生涯学習の推進

どこに住んでも暮らしやすいまち

3. 市民と行政の情報の共有化

6. 職員の育成

7. 計画的なまちづくり

8. 健全財政の維持

5. 時代にあった行政サービスの実現

9. 都市・住まいづくりと土地利用の推進

11. 地域情報化の推進

12. 道路の整備

13. 公共交通ネットワークの充実

14. 上水道の整備

15. 下水道の整備

生涯現役・誰もがいつまでも輝くまち

20. 健康づくりの推進

21. 高齢者福祉の充実

22. 障がい者（児）福祉の充実

みんなのふるさと

2. 移住・定住の推進

里山の恵みがめぐるまち

10. 環境の保全・創造

35. 林業の振興

スポーツや文化を楽しむまち

30. 生涯スポーツの振興

31. 地域文化の振興

子どもの可能性が解き放たれるまち

26. 学校教育の充実

28. 青少年健全育成の推進

家族のあたたかさを育むまち

25. 子育て支援の充実

多様性を認め合うまち

4. 男女共同参画の推進

29. 平和と人権の尊重

誰もが安全・安心に暮らせるまち

16. 消防・防災対策の推進

17. 交通安全の推進

18. 防犯対策・消費者自立支援の推進

19. 地域医療の充実

23. 生活困窮者の支援

24. 地域福祉の充実

チャレンジにやさしいまち

重点戦略、人材の育成・確保

32. 起業・就業支援の充実

33. 地域資源を活かした産業の創出

稼ぐ力を高めるまち

34. 農業の振興

36. 観光の振興

37. 商工業の振興